



2018. 5. 14

Hamee 株式会社との業務連携およびトランザクションデータの活用開始について

静岡銀行(頭取 柴田 久)では、第13次中期経営計画「TSUNAGU〜つなぐ」の基本戦略である「事業領域の開拓・収益化による地方銀行の新たなビジネスモデルの構築」ならびに「チャネル・IT基盤を活用したセールス業務の変革」を推進するなか、電子商取引(EC)のトランザクションデータ(※1)を活用した新たな金融サービスの開発を目的に、Hamee(株)(社長 樋口敦士)と「業務連携・協力に関する覚書」を締結しました。

今般、第一弾として、Hamee(株)が運営する「ネクストエンジン」(※2)のトランザクションデータを小規模事業者向け融資商品の融資審査において活用しますので、その概要をご案内します。

※1 商取引にともない発生する受発注や支払い、納品などの記録データ

※2 受発注や在庫管理など、EC事業者の経営効率化を支援するクラウド型業務マネジメントプラットフォーム

1. 提供開始日 5月14日(月)

2. サービスの内容

○第一弾として、静岡銀行の小規模事業者向け融資商品「しずぎんビジネスquickローン」の融資審査において、Hamee(株)のトランザクションデータの活用を開始します。

○具体的には、「ネクストエンジン」からダウンロードした所定のトランザクションデータを融資申込時にご提出いただき、決算情報等からは把握できない取引関連データを融資審査の付加情報として活用します。

3. 背景・目的

○静岡銀行では、2017年度からスタートした第13次中期経営計画「TSUNAGU〜つなぐ」の基本戦略の一環で、異業種との連携やネーションワイド(全国展開)の取組強化など、新たな事業領域の拡大に取り組んでいます。

○こうしたなか、おもに中小企業や個人事業主を対象とする新たな金融サービスの開発を目的に、「ネクストエンジン」を展開するHamee(株)と「業務連携・協力に関する覚書」を締結しました。

○今後、相互のノウハウの共有を図り、「ネクストエンジン」のトランザクションデータの活用を通じて、新たな審査モデルの構築や販促・営業推進の強化など、より付加価値と利便性の高い金融サービスの開発に取り組むとともに、ECによるお取引先の販路拡大・海外進出支援などについても検討を進めていく方針です。

【Hamee(株)の概要】

所在地	神奈川県小田原市栄町2-12-10
設立	1998年5月(マクロウィル(有)として設立)
代表者	代表取締役社長 樋口敦士
事業内容	・プラットフォーム事業(ネット通販サポートシステム開発・提供等) ・コマース事業(モバイル通販等) など